

令和4年度 保護者評価(前期)

A:よくあてはまる B:だいたいあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない E:判断できない



前年度より5以上ポイント増



前年度より3～4ポイント増



前年度と同程度



前年度より3～4ポイント減



前年度より5ポイント以上減

	質問項目	A	B	C	D	E	肯定的評価	前年度からの推移
1	お子さんは、学校で勉強したり遊んだりすることが好きであると言っている。	34%	59%	7%	0%	0%	93%	NEW
2	お子さんは、授業が分かりやすいと言っている。	32%	56%	7%	3%	2%	88%	⇒
3	お子さんは、自分の思いや考えを話している。	36%	50%	7%	2%	4%	86%	NEW
4	お子さんは、家で目標時間(低学年30分・中学年40分・高学年60分)程度勉強している。	22%	44%	25%	9%	0%	66%	⇩
5	お子さんは、話をしっかり聞く力が身につけている。	18%	57%	21%	2%	2%	75%	⇒
6	お子さんは、忘れ物をしないで学校に通っている。	31%	52%	14%	2%	1%	83%	↑
7	お子さんは、家で進んであいさつをしている。	37%	48%	14%	2%	0%	85%	↑
8	お子さんは、家族のために役立つことを進んでしている。	28%	50%	16%	5%	0%	79%	⇒
9	お子さんに、早寝・早起き・朝ご飯の習慣や歯みがきが身に付くよう働きかけている。または身に付いている。	46%	46%	8%	0%	0%	92%	NEW
10	先生は、子どものよいところを見つけて、ほめてくれる。	41%	42%	3%	1%	13%	83%	⇩
11	学校は、学校だよりや学年だより・メール配信等で、経営方針や学校の様子などをよく伝えている。	35%	56%	7%	1%	2%	91%	⇩
12	学校は、保護者の相談等に丁寧に対応している。	38%	45%	6%	1%	11%	83%	⇩
13	学校は、いじめの未然防止や早期の発見と対応を行っている。	27%	41%	4%	1%	28%	67%	⇩
14	学校は、安全教育(防犯・防災・避難訓練・交通安全教室等)を適切に行っている。	44%	47%	2%	0%	7%	91%	⇩

【成果】

- ・①「学校での勉強、遊びが好きである」の肯定的評価は93%で、目指す児童「学校大好き友達大好きわくらっ子」の姿が評価に繋がったと言える。
- ・⑨「早寝早起き朝ごはん、歯みがきの習慣」の肯定的評価は92%で、生活習慣に向けた取組が有効であったと思われる。
- ・⑭「安全教育を適切に行う」の肯定的評価は91%(A評価44%)で、引き渡し訓練をはじめ、安全教育に関わる行事を毎月実施したことで意識が高まったと思われる。

【課題】

- ・④「家庭で目標時間勉強している」の肯定的評価は66%であり、授業参観後の学校説明会等で保護者に家庭学習の時間をお知らせしたが、D評価(全く当てはまらない)が9%と不十分であったと思われる。
- ・⑬「いじめの未然防止、早期発見と対応をしている」の肯定的評価は67%であり、E評価(判断できない)が28%と目立っていた。

【今後に向けて】

- ・家庭学習の目標時間について、児童と保護者に対し再度お知らせをして、目標時間の達成ができるよう家庭との連携を図る。
- ・いじめの早期発見、対応について、いじめアンケートだけでなく、日常の観察を丁寧に行い、双方の児童と保護者に対して事実確認や今後の対応について組織的に取り組む。